



# 神納中だより

神納中学校第88号

平成22年7月23日発行

盛夏の候、保護者並びに地域の皆様におかれましては、益々ご清栄のことと拝察いたします。

日ごろから当校のPTA活動や部活動の運営に関しまして多大なご支援・ご協力を賜り、心から感謝申し上げます。7月6日、7日の2日間に渡って行われた下越地区各種大会では、生徒たちは全力を尽くして試合に臨みました。しかし、さすがは各郡市大会を勝ち抜いてきた選手たちだけあって、勝ち進むのは容易なことではありませんでした。相手チームも全力で挑んできます。技と力の激しいぶつかり合いが行われました。

勝ったチームも負けたチームも本当によく頑張ってくれたと思います。地区大会の結果についてはホームページ上で公開していますので、ご覧いただければ幸いです。

さて、いよいよ生徒たちにとって楽しい夏休みがやってきました。夏休みに当たって学校として何よりも望むことは、8月24日の2学期の始業式の日、全校生徒127名が病気やケガもなく、笑顔で元気に登校することにはほかなりません。夏休み中、どんなに勉強やスポーツに打ち込んでも、もし万が一健康を害してしまったとしたら、それはとても残念なことになってしまいます。すでに「夏休みの生活」という文書が各家庭に配布されていますし、また、夏休み中の補充学習や部活動の日程一覧等も配られています。生徒たちには我が身をしっかりと守り、安全・安心で有意義な夏休みを過ごしてほしいと思います。



## 地区PTAのまとめ（H22, 6/28, 29）

当校では、毎年、夏休み前に生活環境委員会主催による地区PTAを実施しています。地域全体の教育力の向上を図るためには、子どもたちの学校や家庭での様子を、学校職員や保護者の方々がお互いに共有し、十分に知っておく必要があります。

各地区の集落センターや集会所に、保護者の方々にお集まりいただき、最近の生徒の様子、注意しなければならない危険箇所、学校への要望事項や意見感想などを、お互いに気軽に出し合います。

2日間にわたって行われた地区PTAでは保護者の方々から多くのご意見、ご感想をいただきました。今回はその一部をホームページ上で公開させていただきます。また、各地域の保護者の皆様の「声」は、単に学校にとどめ置くだけではなく、神林支所教育委員会にも文書として提出し、少しでも皆様のご要望がかなうように計りたいと思いますのでご承知おきください。

### 【家庭や地域での様子】

- サッカーなど、運動をして遊んでいる。特定の子と遊ぶことが多い。
- いつも家にいてテレビを見たりしている。
- 休日は、午前中は家にいて、午後から友だちと釣りに行ったり、仲間町の方へ買い物に行ったりしている。たまに友だち同士で新発田方面へ買い物に行くこともある。
- 下越大会に行けなかった部活動の生徒は時間を持て余しているのではないかと。暫くの間は後輩に教えるなど、負けた部活動への対応をしっかりと考えていく必要がある。
- 陸上の練習についてはかなり頑張っている様子がうかがえるが、体力面で大丈夫であろうか。授業中の居眠りなどが心配である。
- きまりについてお互いに守るべきことを家庭でもしっかりと押さえておく必要がある。家庭での指導がしっかりしていないと学校や先生方に迷惑をかけることになる。
- 家での役割を決めて、手伝いをしている（茶碗ふきや米とぎ）

- 休みの日もグループで遊んでいる。
- 部活動がきつく、家に帰ると「あー疲れた」が日課。
- 家族で釣りに行く。
- 土日は友だちと遊びに出かける。
- 下越大会に出場する部員たちと部活を頑張っている（3年生）
- 部活をよくやっているようだ。ユニフォームをどろんこにしてくる。
- 宿題をきちんとやっているかどうか分からない。ワークの提出をしないという生徒はうちの子かもしれない。不安である（2年生）
- 最近、自分の部屋で過ごすことが多いが、小説を読むようになり、自分が面白かった小説を親にも勧めるなど家族同士の会話はある（3年生）
- 高校受験に向けた勉強をしているが、ポイントの外れた学習になっていないか不安である。整理テストの結果で今後の勉強の反省点として自分で整理してほしい（3年生）
- 通学時、ヘルメットをかぶらない子がいる。
- 自転車での移動が増えているので交通事故には気をつけてほしい。
- ゲームセンターに行くようなことも聞くが、行かないように注意してほしい。
- 高速道路の無料化に伴う交通量や大型車両の増加が見込まれている。この地域でも状況の変化が考えられるが、今後、経過を見守っていく必要がある。
- 通学路ではない田んぼの道を通って登校している生徒を見かける。決められた通学路を通るよう学校、家庭でもしっかり指導する。
- 休日など村上（ジャスコ等）へは行く。
- 電車で新発田まで行く。
- 休日には村上に行ったりしている。
- 友だち同士で釣り、瀬波や桃川に行っている（海や沼など）

#### 【危険箇所】

- 里本庄、山屋で道路工事をしているが、気をつけなければならない。
- 日沿道の整備が急速に進められているが、国道7号と国道290号と合わせて上助渚の交通形態が大きく変化する。子どもの自転車事故が心配である。
- 国道290号の消防小屋脇の交差点は横断者が多く、横断歩道の設置について要望をPTAから教育委員会に毎年行っているが、まだ設置されていない。早く横断歩道を設置してほしい。
- 国道7号と国道290号との交差点に新たな店舗がオープンを予定しており、子どものたまり場にならないかと心配である。
- 290号線は車通りが多い。横断の時はT商店の前で自転車を降り、押して歩くようにさせる。
- 今宿交差点は高速道路の開通に伴い、交通量が増えたので十分注意が必要。信号で横断歩道を3回も渡らなければならないので大変である。
- 今宿集落から中学校までの直線に出るところに横断歩道がないので、スピードを出した車が多く危ないし、自転車が渋滞する。
- 九日市集落内の交通量が増えた。
- 岩船町駅、駅前の出入り口のカーブミラーが駅から出て来るとき見えにくい。
- 南田中の街灯が暗い。
- 南田中から牧目にかけて、T字路のミラーが見えにくい。
- 上野屋さんのT字路の反対側の停止線のところで停止しない車がいるので危険。
- 歩道が途中で切れているところがあり、よそ見をすると落ちる危険性がある。
- 田屋の交差点の信号機は、毎年要望しているのにつかない。
- 下助渚～大塚間の歩道もできたので通学路にしてはどうか。
- 交通の危険がないところは不審者の危険があるので心配。
- 高速道路ガード下に不審者が、隠れやすい場所があるため注意を促す。
- 七湊からふれあいセンターの道路に街灯がなく危険だ。
- 七湊の踏切の十字路は危険だが、信号設置はないのか。
- 290号線の横断歩道が薄くなっている。

## 【質疑応答】

- 学校からのメール配信はいつごろからですか。(回答：9月1日から配信します)
- エイズ教育をしていますか。(回答：保健指導の中でしています)
- 3年生は2年生の時のように、毎月1回夜の保護者懇談会を開いていますか。  
(回答：現在、毎月夜の懇談会はしていませんが、先日、学年懇談会を行ったように今後、隔月のペースで実施したいと考えています)
- 夏休みの部活動はどのようになっていますか。  
(回答：部によって多少異なっていますが、基本的には土日は休みです)
- 朝読書について、活字だけの本なら携帯小説のような本でも良いのですか  
(回答：漫画はいけませんが、小説ならば良いです)
- 外泊は良いのですか。  
(回答：いけません。夕飯を食べ終わってから子どもだけの外出も望ましくありません)
- 夏休み中に自分の不得意な教科を教えてもらえますか。  
(回答：はい、できます)
- 3年生の整理テストは毎月行われますか。  
(回答：はい、毎月です)
- 整理テストの結果、地域で自分がどの位置にいるか分かりますか。  
(回答：自校の学年における順位は分かります)
- 今年度、高校を受検する生徒の各高校の定員に対する志願者の人数はどれくらい分かりますか。  
(回答：分かりません。願書受付終了後、各高校が倍率を発表します)
- 中学生の行動範囲はどこまで認められていますか。  
(回答：ゲームセンターやカラオケには生徒同士では行ってはいけないことになっています)
- 290号線の草が伸びて見通しがよくない。草刈りはしてくれないのでしょうか。
- 帰宅が7時くらいになっている。まっすぐ帰ってもそのくらいの時間になるのですか。  
(回答：下校完了時刻は、夏場は6時30分です)
- 最近になって、不審者情報は学校に入っていますか。  
(回答：最近はありません)
- カラオケへ行くのは学校側では禁止できないんですか。(回答：生徒同士は禁止です。あくまで保護者の方の責任で、保護者が連れて行ってあげることにについては、問題ないと考えます)
- 学校に携帯を持ってくる人はいないのか。(回答：いません。)
- 体育館脇の有線は自由に使ってよいのか。(回答：いたずら等なければ、生徒が使ってもかまいません)
- 公衆電話は自由に使ってよいのですか。(回答：よいです)
- 今年は草取りではなく、何か違うことをするのですか。(回答：植栽をするための環境整備の活動を行います)
- 生徒同士で海水浴に行くのはよいのですか。(回答：夏休みのきまりをご覧ください。監視員のいる場所に限り、複数の生徒で行くように指導します)
- 女子バスケットを作る予定はないのでしょうか。(回答：現時点では、ありません)
- 陸上について練習メニューも決まっていらないようですが、練習は大丈夫ですか。  
(回答：選手たちにきちんと伝えるようにします)
- 部活によっては夜練習があり、練習に力が入って終了時間が大幅に遅れ、寝不足になることも多くあるので、学校を通してどうかできないものなのでしょうか。  
(回答：夜練習は部活動ではなく、学校の管理下で行われていることではありません。そのため各家庭でのご判断が重要になってきます)
- 月曜日には部活がないので、夜練習を月曜日にできないのでしょうか。  
(回答：夜練習は学校では実施していません。生徒たちの健康管理や各家庭のお考えを配慮した上で、保護者の方とコーチの方の話し合いが基本です)
- 給食が足りないことがあるので、食べない人と調整できないのでしょうか。  
(回答：改善に努めます)

## 【その他】

- 村内で黒い帽子をかぶった体格のよい男の人がうろうろしていることがあった。人の敷地内に入り込み、家の中を覗いていることもある（区長さんには連絡した）中学生は個人で家に帰るので怖い  
（回答：すでに校長が村上警察生活安全課の方へ報告し、対応を求めています）
- はじめに先生方から個人的なことは個人面談でということでしたが、大半が個人的な質問だった気がします。地区PTAとは、このような感じでいいのでしょうか（複数意見）
- 体育祭の時、テントに入りきれず、晴天時はとてもあつい。観客用のテントを増やせないのでしょうか。
- ダンプが早い時間から通っています。スピードも速いし、なんとかならないのでしょうか。
- 貯水池の脇の草刈りを早くしてほしい（視界が悪く危険）
- 安全点検結果表に対策、要望事項を入れたものを行政に提出し、報告してもらいたいです。

## 学力向上のための小中合同研修会 H22. 6. 29

今年度、第1回目の学力向上にかかわる中学校区訪問（小・中教職員合同研修会）が、当校を会場として行われました。神納小、神納東小、西神納小、神納中の4校の教師が一堂に会し、数学の研究授業を行ったり、学力向上のための手立を協議し合ったり、また、下越教育事務所や市教育委員会の指導主事の先生方のご指導を受けたりしました。

同じ義務教育でも小学校と中学校では、学級担任制（小学校）と教科担任制（中学校）という大きな違いがあります。即ち、小学校ではほとんどすべての教科を学級担任が一人で教えますが、中学校では国語なら国語を専門に教える先生がいて、数学は数学でまた別の専門の先生がいて、それぞれに自分の専門の教科を教えています。

また、小学校では6歳から12歳までの児童、中学校では13歳から15歳までの生徒が学校生活を過ごしています。児童生徒の発達段階に応じて、教師の教え方や対応の仕方にも小学校と中学校ではかなりの違いがあることは容易に察しがつくと思います。

そういった小・中のギャップを乗り越えて、児童生徒の学力の向上のために小学校と中学校が連携を強めていくことは大変意義深いことと考えます。中1ギャップは児童生徒だけのことではありません。私たち小・中教職員の間にも克服しなければならない「小中教員ギャップ」があるのです。今回の話し合いで神納地区の学力向上にかかわる基本方針が定まりました。



《小中合同授業参観》



《教育補助員による個別指導》

### 《神納地区学力向上基本方針》

- 全校体制で授業改善に取り組み「分かる授業」を目指す
- 基礎・基本に関わる学力向上を図る
- 課題や手立てを工夫し、家庭学習の習慣化を図る

（文責：村上市立神納中学校長 浪花 健一）

**ストップ・ザ・いじめ**  
**～やめよういじめ 許さないいじめ～**  
いじめ根絶にいがた県民会議

